



期日	令和5年7月20日 (木)	時間	18:30~19:30	場所	東十郷コミュニティセンター
参加者	東十郷地区／8人 …区長会役員、まちづくり協議会役員、PTA				
	坂井市／8人 …市長、副市長、教育長、総務部長、総合政策部長、建設部長、生活環境部長				

## 参加者からの意見・提案等

**Q.** JR丸岡駅から丸岡城までの距離感や公共交通の利用案内が分かりにくく、観光客が困惑していることがあります。利用者が移動手段に迷わないよう丸岡城へのアクセスやルート、所要時間などの案内を工夫してはいかがでしょうか。

**Q.** JR丸岡駅の周辺整備について、ワークショップで意見を出し合い、地元住民レベルでも検討を重ねています。まとまったら市に提案したいと思っています。

**Q.** 要配慮者や孤立した人など、地域にはいろんな人が暮らしています。有事の際、こうした人たちが抜け落ちないような関係づくりが大事で、要支援者個別避難計画の作成や避難所の指定と併せて、当事者と地域の人が一体的に訓練することが必要です。行政も福祉部局と災害対策部局が連携し、住民と一緒に取り組んでほしいです。

**Q.** 旧町単位での防災訓練は、開催間隔が開きすぎです。自然災害も頻発するので、要支援者を健常者がサポートして訓練するなど、日頃から防災意識の浸透を図るべきです。

**Q.** 「まちカレ」で学んだ人が地域活動を展開できるよう応援すること、また、市民協働課だけが担い手育成を頑張るのではなく、地域側も育った人を巻き込む工夫や努力が必要だと思います。

**Q.** 東十郷小学校の防犯体制はしっかりしていると思いますが、グラウンドの周りにフェンスがなく、不審者の侵入が心配です。道路にも容易に飛び出してしまうので、交通事故も心配です。

## 市からの返答

**A.** 新幹線開業も控えており、駅周辺の整備は段階を踏んで一つ一つ取り組みます。交通手段や時間などの案内について時刻表やチラシなどを設置していますが、小さくて部数も少ないようなら改善を検討します。

**A.** 市職員や市役所OBなど、大勢の地域の方が知恵を出し合いながら、ビジョンを描いてほしいです。

**A.** 個別避難計画づくりや要支援者を交えた訓練は、まだ不十分だと認識しています。災害については行政だけでは限界があり、自治会やまち協、防災士会などの自助・共助の力を高めていただきたいです。個別避難計画づくりを先進的に進めている地区の具体的な手法を共有したり、小学校体育館を活用した避難所開設訓練も実施していく必要があります。

**A.** 日頃の防災意識や備えと併せて、要支援者に対する地域の関わりは非常に大切です。訓練は、開催の間隔や内容、対象エリアなど、先進地区を参考に検討したいと思います。

**A.** 「まちカレ」ではいろんなアイデアが出ていて、ぜひアイデアで終わらせずに地域で企画してほしいと伝えており、実行に当たっては市も応援します。やらされ感や義務感ではなく、楽しく関わっていける土壌づくりを進めていただきたいと思います。

**A.** フェンスの設置は前向きに検討します。防犯カメラの設置も検討していますので、ご理解をお願いします。